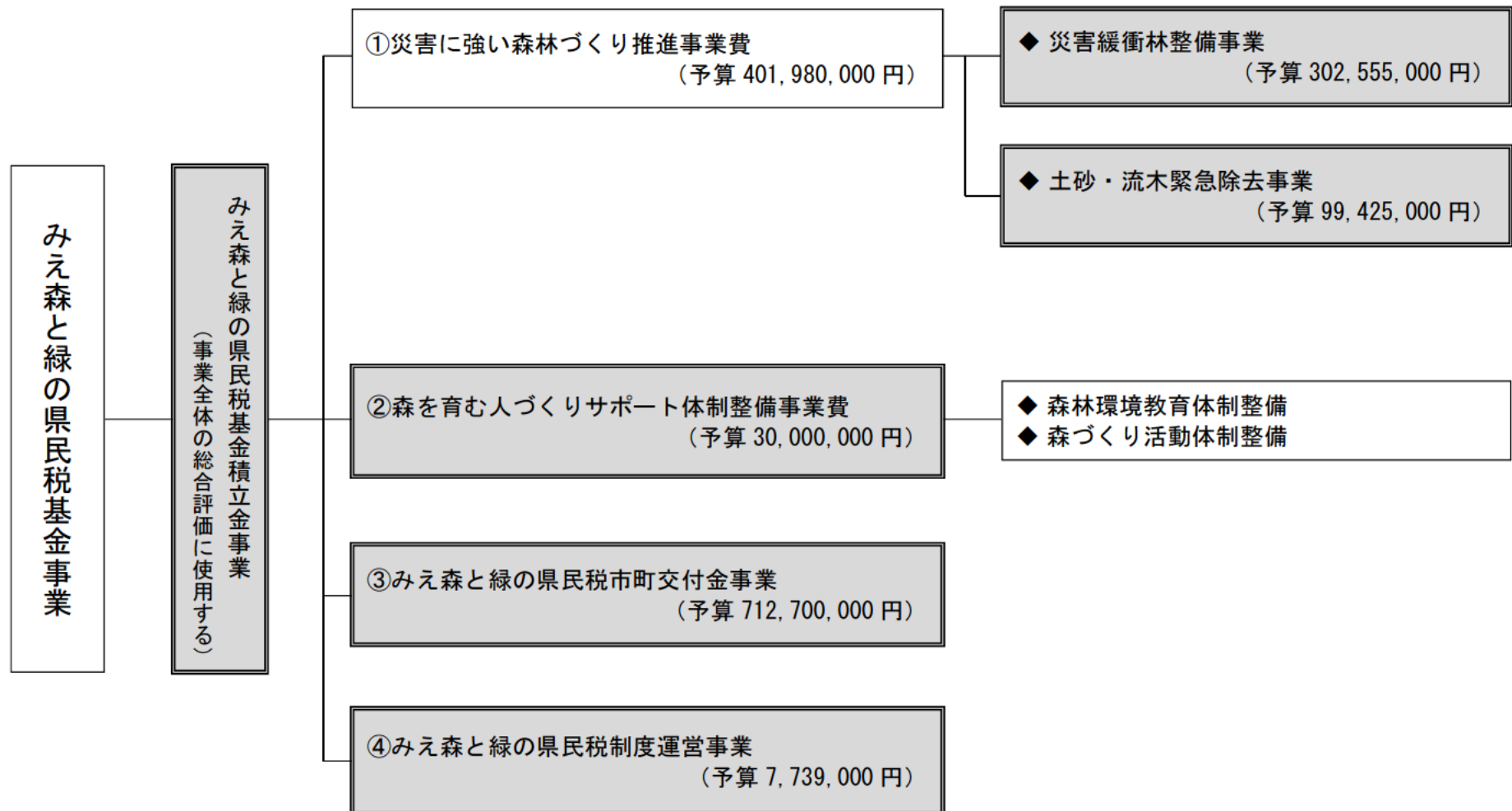


平成３０年度基金事業（資料編）

目 次

１． みえ森と緑の県民税基金事業	１-１
２． 災害に強い森林づくり推進事業	２-１
３． 森を育む人づくりサポート体制整備事業	３-１
４． みえ森と緑の県民税市町交付金事業	４-１
５． みえ森と緑の県民税制度運営事業	５-１

平成 30 年度みえ森と緑の県民税基金事業の構成（平成 30 年度予算（12 月補正予算）：総額 1,152,419,000 円）



※グレーの囲みの単位で、「平成 30 年度みえ森と緑の県民税基金事業・事業別評価シート」を作成しています。

平成30年度 災害に強い森林づくり推進事業実施予定箇所一覧表

1. 災害緩衝林整備事業

H31.1.18現在

番号	箇所番号	調査箇所			危険木除去 (m)	調整伐 (ha)	実施予定額 (千円)	進捗状況	備考
		市町	大字	字					
1	四-1	鈴鹿市	大久保町	菅谷	120	1.93	3,920	完成	H30.7.2～H30.10.05
2	四-2	亀山市	加太梶ヶ坂	妹児川	280	1.10	3,252	完成	H30.9.28～H31.1.7
3	津-1	津市	一志町盛瀬	桑俣	1,500	12.86	22,500	施工中	H30.9.18～H31.3.19
4	津-2	津市	美杉町四知	ウエガヒ口	500	4.10	15,387	施工中	H30.9.26～H31.3.22
5	松-1	松阪市	飯高町田引	小田	580	2.18	28,992	施工中	H30.7.9～H31.1.31
6	松-2	多気町	土屋	久世ヶ谷	400	6.76	12,812	施工中	H30.7.9～H31.1.28
7	松-3	大台町	熊内	横谷	140	4.20	13,596	施工中	H30.7.9～H31.2.12
8	松-4	大台町	栗谷	宮ノ谷2	120	0.29			
9	伊-1	度会町	和井野	野谷	1,000	4.13	8,612	完成	H30.6.19～H30.11.26
10	伊-2	大紀町	野原	奥山東通り	820	18.33	34,300	施工中	H30.7.31～H31.2.21
11	伊-3	大紀町	永会	若瀬谷	500	15.33			
12	伊-4	大紀町	大内山	坂ノ谷	1,000	10.84	11,114	完成	H30.7.31～H31.1.7
13	上-1	伊賀市	上阿波	口那須ヶ原	600	5.30	7,100	施工中	H30.9.3～H31.2.4
14	上-2	名張市	黒田	中ノ谷	1,150	5.73	16,500	施工中	H30.9.28～H31.3.6
15	尾-1	紀北町	矢口浦	生熊	400	3.28	14,172	施工中	H30.9.28～H31.3.6
16	尾-2	紀北町	十須	中谷	200	0.45	11,328	施工中	H30.9.28～H31.1.21
17	熊-1	熊野市	五郷町桃崎	座崩	1,897	17.84	24,779	完成	H30.7.20～H31.1.17
18	熊-2	熊野市	二木島町	里山	2,000	13.67	12,000	施工中	H30.8.31～H31.1.31
19	熊-3	熊野市	紀和町小栗須	大峯	1,100	4.42	22,500	施工中	H30.10.12～H31.3.7
計	19箇所	12市町			14,307	132.74	262,864		

2. 土砂・流木緊急除去事業

番号	箇所番号	調査箇所			土砂撤去 (m3)	流木撤去 (m3)	実施予定額 (千円)	進捗状況	備考
		市町	大字	字					
1	松-1	松阪市	飯高町舟戸	大崩	2,959		18,001	完成	H30.6.25～H30.12.4
2	松-2	大台町	桧原	東又谷	4,969		46,619	未着手	H31.2.5に入札予定
3	松-3	大台町	栗谷	余谷	2,345		10,000	未着手	H31.2.5に入札予定
4	伊-1	南伊勢町	河内乙	奈津	35		2,999	完成	H30.7.18～H30.9.19
5	伊-3	大紀町	打見	三本松	40	6.4	800	完成	H30.7.10～H30.9.6
6	伊-4	南伊勢町	小方竈	桂	215	10.0	3,867	施工中	H31.1.15～H31.3.20
7	尾-1	紀北町	中里	湯谷	1,026		4,336	完成	H30.8.2～H30.10.24
8	熊-1	熊野市	五郷町桃崎	座崩		5.5	334	完成	H30.7.20～H31.1.17
9	熊-2	紀宝町	浅里	西ノ峯	832		11,804	施工中	H30.9.21～H31.3.26
計	9箇所	7市町			12,421	21.9	98,760		

3. 災害に強い森林づくり推進事業 合計

計	28箇所	14市町					361,624		
---	------	------	--	--	--	--	---------	--	--

災害に強い森林づくり推進事業

三重県農林水産部治山林道課

近年頻発する豪雨等の異常気象の増加をふまえ、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある「崩壊土砂流出危険地区(以下、危険地区)」の溪流沿いの森林を対象に、県が流木災害等を軽減するため、①溪流内の危険木の除去、②流木や土砂の流下を緩衝する溪流沿いの森林整備、③倒木や土砂の溪流への流入を抑制する山腹斜面での森林整備など、災害緩衝林の整備を進めます。

また、危険地区流域内の森林において、豪雨時に流下して下流に被害を与えるおそれのある治山施設等に異常に堆積した流木や土砂等について、除去を行います。

I 災害緩衝林整備事業

- ①危険地区溪流部において、流木になる恐れのある危険木を下流へ流れ出さなくするために「危険木の伐採、撤去」
- ②①の周辺溪岸部において、上流からの土砂の流下を緩和するために「立木の大径化を促す調整伐、伐採木の撤去」
- ③①②の周辺山腹部において、溪流内に土砂が流れ出さなくするために「立木の根系の発達を促す調整伐」

II 土砂・流木緊急除去事業

危険地区流域の森林において、豪雨等によって流出し人家等に被害を与える恐れのある「異常に堆積した流木や土砂等の除去」



※崩壊土砂流出危険地区とは、地形(傾斜、土層深、溪床勾配)、地質、林況等からみて、山腹崩壊等により発生した土砂が土石流となって流出し、人家、公共施設に被害を与えるおそれがある地区を表したものです。国の調査要領に基づく調査結果であり、土地利用等に制限を加えるものではありません。

災害緩衝林整備事業

近年頻発する豪雨等の異常気象の増加をふまえ、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある「崩壊土砂流出危険地区」の溪流沿いの森林を対象に、流木災害等を軽減するため、①溪流内の危険木の除去、②流木や土砂の流下を緩衝する溪流沿いの森林整備、③倒木や土砂の溪流への流入を抑制する山腹斜面での森林整備など、災害緩衝林の整備を進めます。

<整備前の森林の状態>

流出する恐れのある危険木が存在

間伐不足で過密小径な林分

下層植生がみられず表土が流出



<整備区分 青字：立地環境 赤字：整備内容>

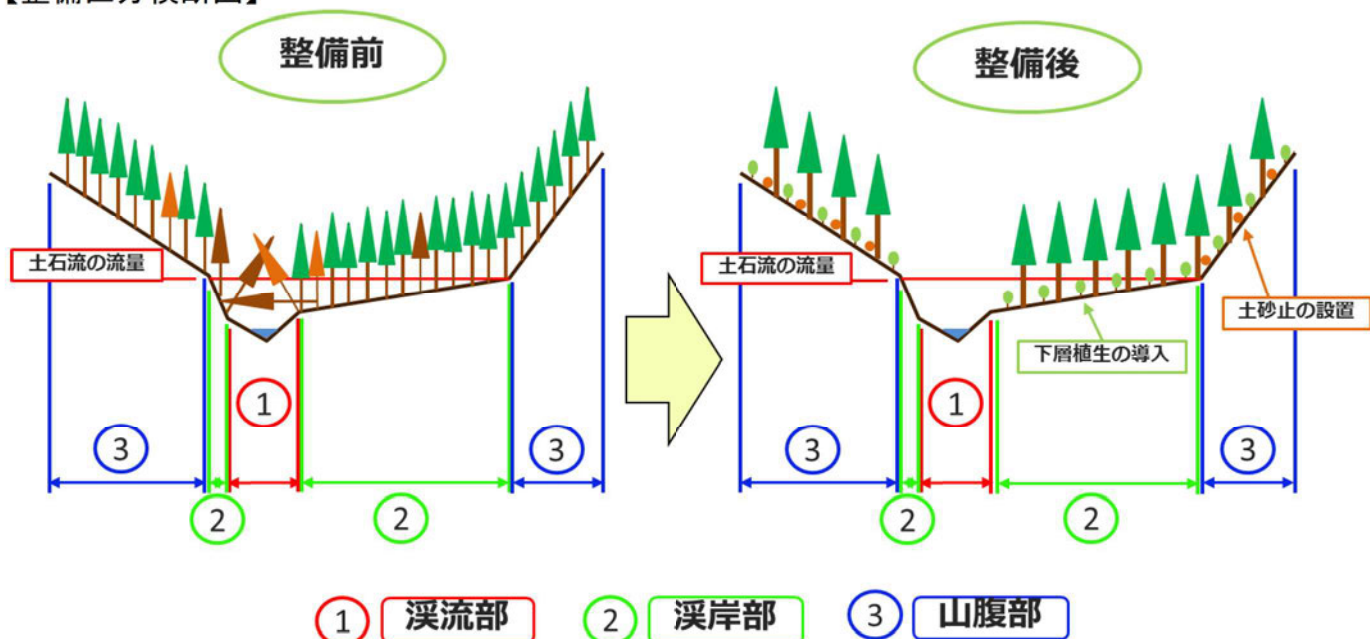
①溪流部で危険木の除去⇒流木発生抑制

②溪岸部で調整伐による立木の大径化促進⇒森林の抵抗力の増加⇒流木・土砂等流下緩衝

③山腹部で調整伐による根系の発達促進、土砂止の設置⇒斜面の安定化⇒流木・土砂等流出抑制



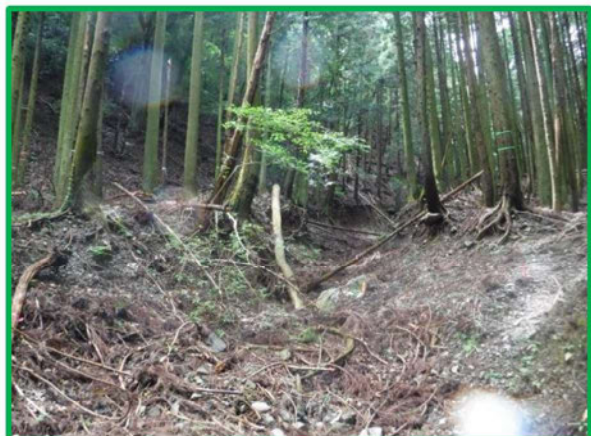
【整備区分横断図】



平成30年度災害緩衝林整備事業 整備箇所

事例1 鈴鹿市(菅谷)

溪流部



整備前



整備後

溪岸部

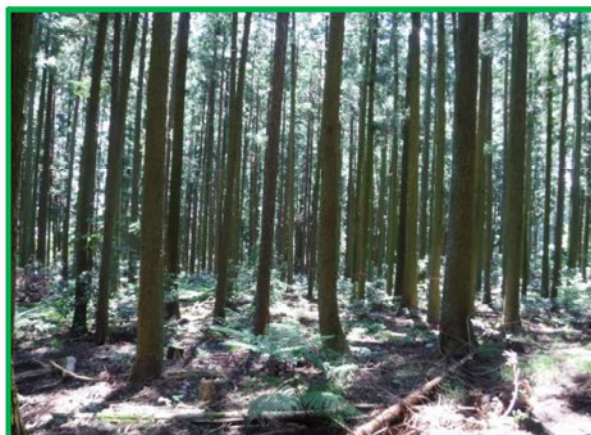


整備前



整備後

山腹部



整備前



整備後

平成30年度災害緩衝林整備事業 整備箇所

事例2 大紀町(坂の谷)

溪流部



整備前



整備後

溪岸部



整備前



整備後

山腹部



整備前



整備後

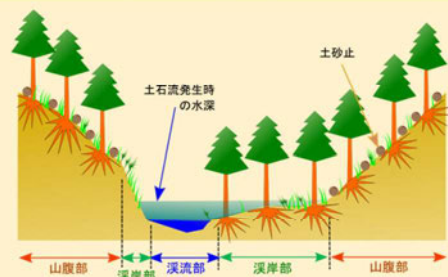
災害緩衝林整備事業 効果検証にかかる調査・研究 成果の概要

林業研究所

災害緩衝林整備事業の実施内容

- 溪流部: 不安定流木等の除去 → 危険因子除去
- 溪岸部: 調整伐の実施、伐採木の区域外搬出
→ 大径木の育成※(根系抵抗力の向上 ③、成長促進 ②)
- 山腹部: 調整伐の実施、伐採木を利用した土砂止の設置
→ 大径木の育成※(根系抵抗力の向上 ③、成長促進 ②)
→ 下層植生の侵入促進(土砂流亡抑制 ①)
→ 土砂の移動抑制(土砂流亡抑制 ①)

※本事業では平均胸高直径30cm以上の森林に誘導することを目標としている。

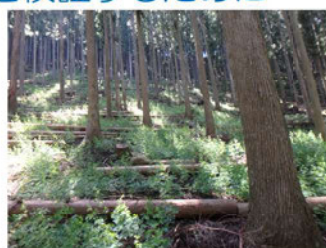


効果検証にかかる調査研究

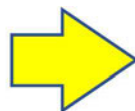
項目1 土砂流亡量調査

土砂流亡抑制効果を検証するために

斜面からの土砂流亡量を継続測定し、土砂流亡抑制効果を把握



調整伐と伐倒木を利用した土砂止の設置



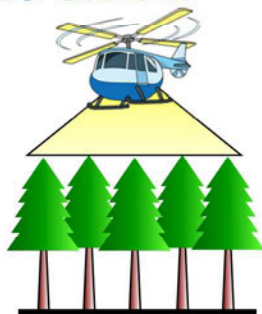
土砂受け箱を設置し、土砂流亡量を継続調査

大学との共同研究

項目2 航空レーザ測量データを用いたモニタリング調査

成長促進効果を検証するために

航空レーザ測量により事業実施箇所の森林状況の変化を把握



調整伐実施後の状態変化を調査



大学との共同研究

項目3 立木引き倒し試験による根系抵抗力調査

根系抵抗力がどの程度あるのか検証するために

立木引き倒し試験による抵抗力調査を実施し、流木等に対する緩衝効果を把握



引き倒し試験



平成30年度の実施内容と今後の予定

アドバイザーボードでの専門家の意見等をふまえて、データ解析、成果のとりまとめを行った。年度内に成果をとりまとめたリーフレットの作成・印刷を行う予定である。

項目1 土砂流亡量調査

目的:
土砂流亡量の観測により、山腹部の調整伐、土砂止設置の土砂流亡低減効果を検証する。

方法:
調整伐を実施した県内4箇所(津市美杉町(三重大学共同研究)、津市白山町、大台町、熊野市)の森林内にスギ・ヒノキ別、土砂止有無毎別に試験地を設定した。土砂受け箱法で調整伐後の土砂流亡量の観測を3年間実施した。同時に雨量観測、地表面被覆等の調査を行った。

結果:
いずれの試験地においても、調整伐後の植生等の地表面被覆の増加に伴い(図1、2)、土砂流亡量が減少する傾向がみられた(図2)。また、土砂止設置により土砂流亡量は減少し、地表面被覆率が低く、土砂流亡量が多い箇所ほど土砂止の効果大きい傾向がみられた(図3、4)。

●調整伐の効果

調整伐の効果を明らかにするために、調整伐後の土砂流亡量の経年変化の傾向を検証



図1. 調整伐後の植生変化の例

調整伐後は植生や落葉落枝による地表面被覆が増加

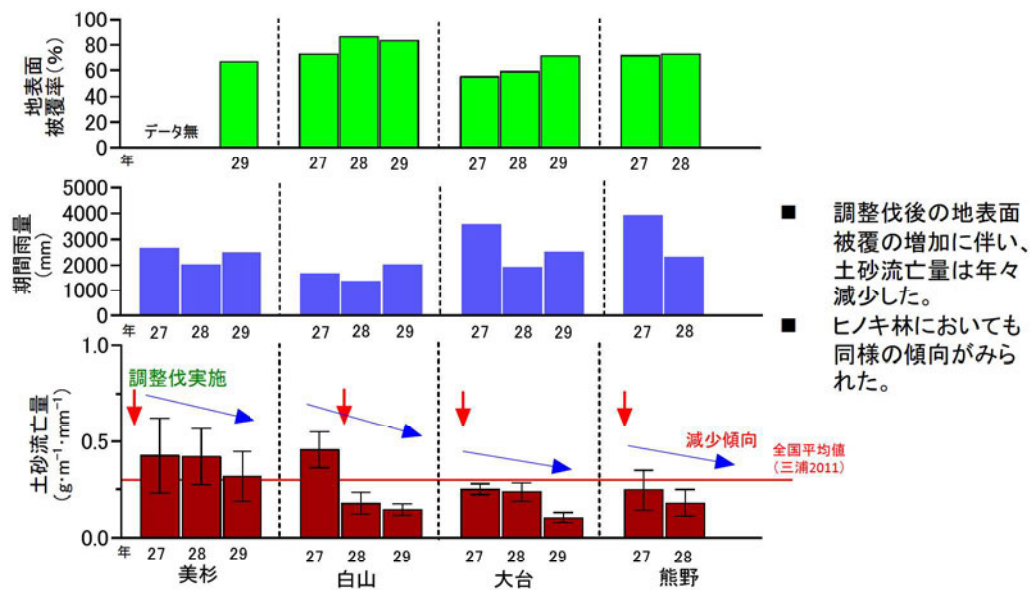


図2. スギ林における地表面被覆率、雨量、土砂流亡量の経年変化(土砂止有)

●土砂止の効果

土砂止の効果を明らかにするために、土砂止有無間の土砂流亡量を比較

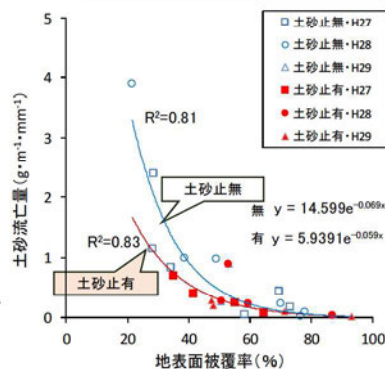


図3. 地表面被覆率と土砂流亡量の関係(大台試験地の例)

土砂流亡量は地表面被覆率と密接に関係しており、土砂止効果の把握では、地表面被覆の影響を揃えて土砂止の有と無で比較を行う必要がある。

関係式から推定

地表面被覆率と土砂流亡量の関係式を土砂止有無別に作成し、地表面被覆率毎の土砂流亡量を推定

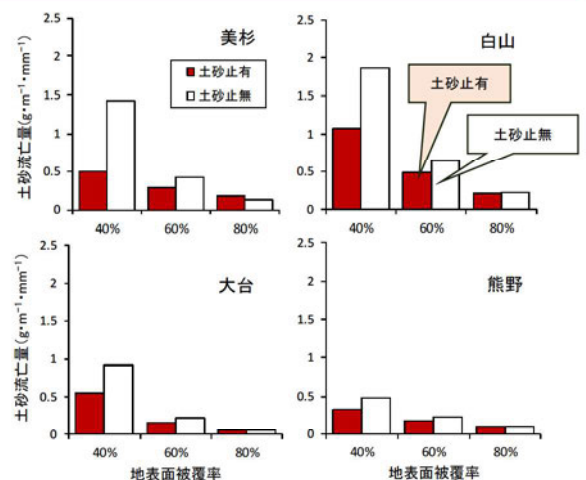


図4. 地表面被覆率毎に推定した土砂止有無別の土砂流亡量

地表面被覆率が低いほど土砂止の効果大きい傾向がみられた。

調整伐、土砂止設置により土砂流亡量が減少することを確認できた

項目2 航空レーザ測量データを用いたモニタリング調査

目的:

航空レーザ測量(LiDAR)により、溪岸部、山腹部での調整伐による大径化、光環境改善等の効果を広域的に検証する。

方法:

事業実施箇所等で調整伐前(H26年)、直後(H27年)、調整伐後3年目(H29年)にLiDAR測量を行った。取得したデータを活用し、大学との共同研究によりLiDARデータから樹高、直径、健全度、光環境などを広域的に推定できる技術を開発した。この技術により大台試験地で取得したLiDARデータを解析することで、成長等の変化と現状を広域的に把握した。また、現状値を元に施業シミュレーションを行い、胸高直径30cmに達する時期を予測した。

結果:

調整伐を行うことによる直径成長の促進(図5)、調整伐後3年目での目標直径到達状況など現況(図6)を確認できた。また、調整伐の実施により胸高直径30cm到達時期が早まることが確認できた。

●モニタリングの例(胸高直径の変化)

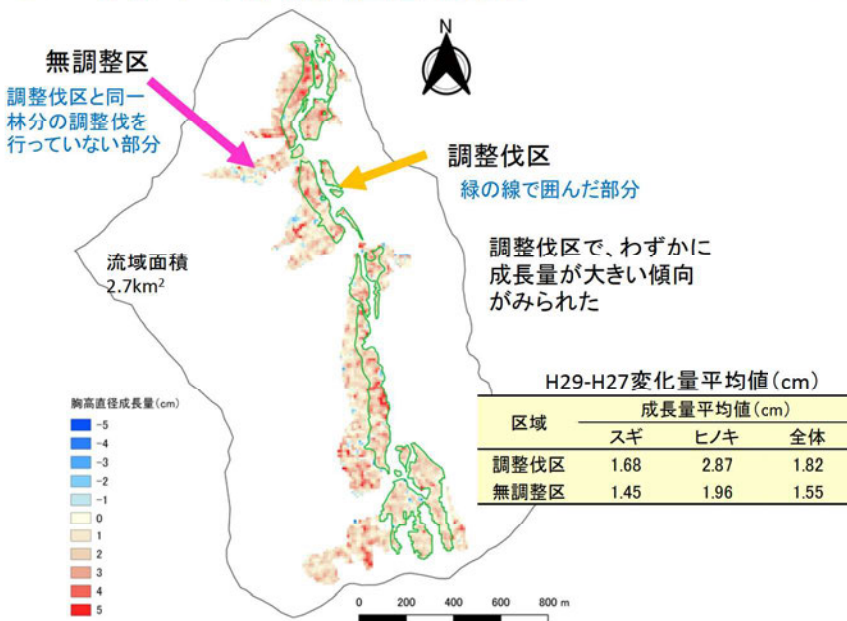


図5. 調整伐直後(H27年)から調整伐後3年目(H29年)の胸高直径の変化量

●モニタリングの例(胸高直径の現況)

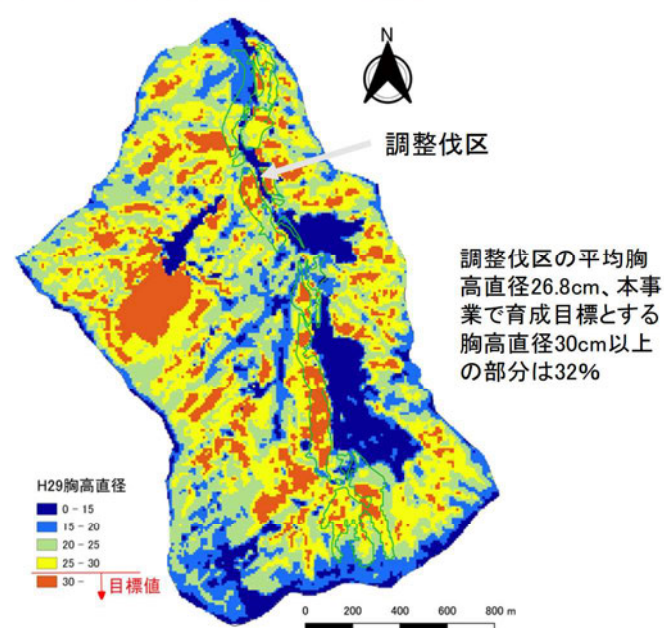


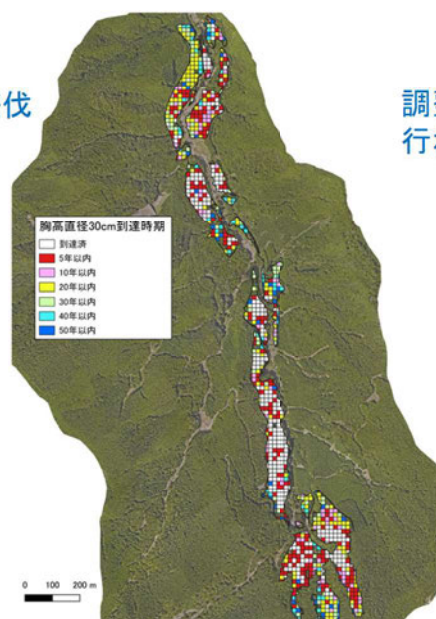
図6. 胸高直径の現況(H29年)

目標状態への誘導に向け、整備が必要な部分を面的に把握できた。

●シミュレーションの例 (胸高直径30cm到達時期)

施業条件:
収量比数を0.7~0.8に維持し、1回あたりの材積間伐率上限を20%とする

適切な調整伐
を行う場合



調整伐を
行わない場合

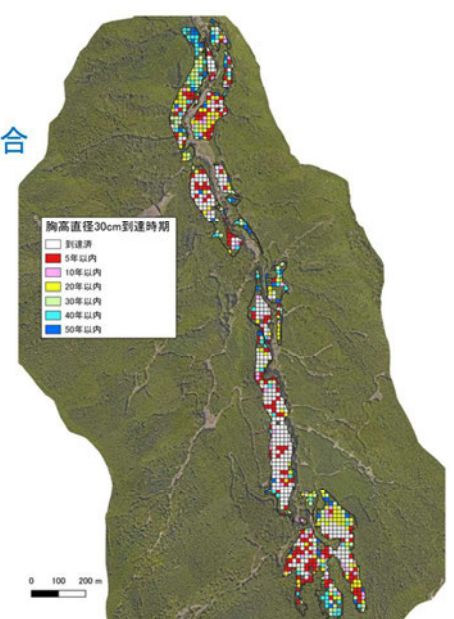


図7. シミュレーションによる
胸高直径30cm到達時期の予測

調整伐の実施により胸高直径
30cm到達時期が早まった。

直径成長等の調整伐による改善と現況を広域的に確認できた

項目3 立木引き倒し試験による根系抵抗能力調査

目的:

目標とする森林状態(胸高直径30cm以上)になった際に、本事業が想定する土石流の流体力(流体モーメント11KNm))を上回る抵抗力が得られることを確認する。

方法:

津市内のスギ、ヒノキ人工林に試験地を設定し、スギ20本(胸高直径24.9~40.8cm)、ヒノキ25本(胸高直径16.1~36.4cm)の引き倒し試験を実施した(図8、9)。県内人工林において、過去に県内で取得された既存データと合わせて、スギ23本、ヒノキ32本のデータから胸高直径と引き倒し抵抗モーメントの関係を検討した。

結果:

スギ、ヒノキともに、事業が想定する土石流の流体モーメントを上回る抵抗モーメントが胸高直径30cmで得られることを確認した(図10)。

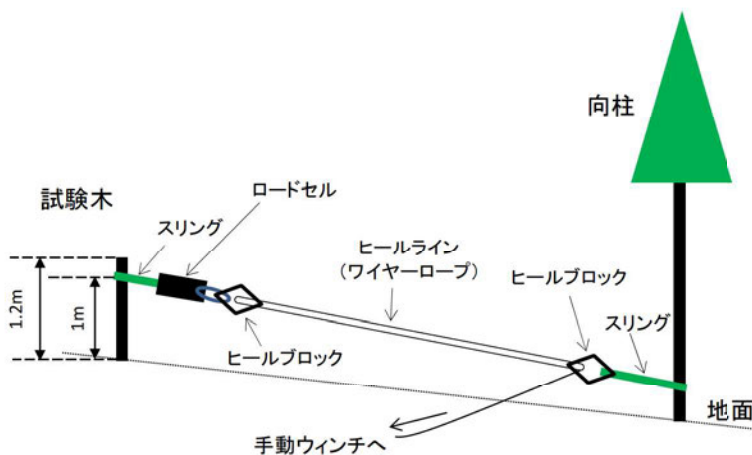


図8. 引き倒し試験の概要

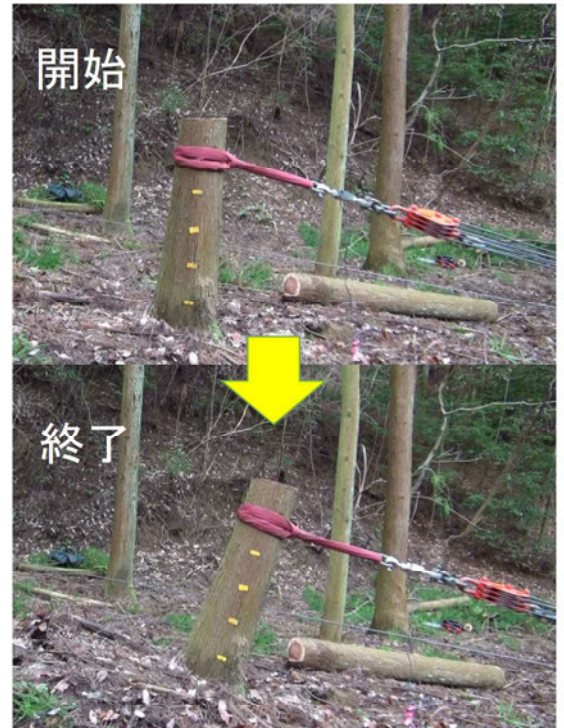


図9. 引き倒し試験の状況

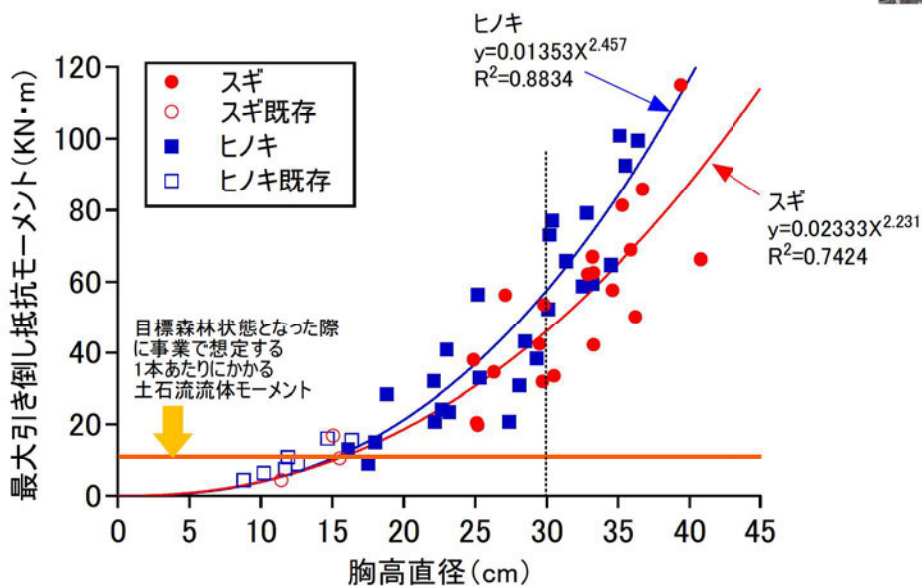
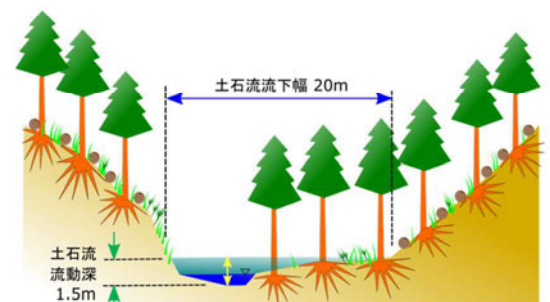


図10. スギ、ヒノキ立木の胸高直径と引き倒し抵抗力の関係



事業で想定する土石流の規模
ピーク流量 100m³/s
渓床幅 20m
渓床勾配 5°

調整伐により立木を太らせて目標とする森林状態に誘導することで、事業が想定する規模の土石流に対して十分な緩衝機能が得られることを確認できた

土砂・流木緊急除去事業

近年頻発する豪雨等の異常気象の増加をふまえ、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある「崩壊土砂流出危険地区」の溪流沿いの森林を対象に、治山施設等に異常に堆積した土砂や流木について、台風や豪雨の際に流出して下流に被害を与えるおそれのあるものを撤去します。



事例 1 治山施設に異常に堆積した流木

※崩壊土砂流出危険地区とは、地形(傾斜、土層深、溪床勾配)、地質、林況等からみて、山腹崩壊等により発生した土砂が土石流となって流出し、人家、公共施設に被害を与えるおそれがある地区を表したものです。国の調査要領に基づく調査結果であり、土地利用等に制限を加えるものではありません。

平成 30 年度 土砂・流木緊急除去事業 整備箇所

事例 1 松阪市（大崩）



整備前



整備後

事例 2 紀北町（大崩）



整備前



整備後

県庁舎及び市町村庁舎等の PRパネル展示状況



みえこどもの城



本庁舎



四日市庁舎



紀宝町役場

工事現場のPR状況

1. 施工前に「のぼり」を設置



2. 施工中の工事看板に税の内容を記載して設置



3. 完成後にPR標柱を設置



森を育む人づくりサポート体制整備事業

平成 30 年 12 月末現在

1. 事業の目的

この事業は、みえ森と緑の県民税市町交付金事業等を活用した地域の森林環境教育・木育や森づくり活動を促進するため、活動の基盤となる指導者・活動者の一定水準の知識・技術の習得を目指した育成を行うとともに、活動にかかるコーディネートや相談対応、情報収集・発信、普及啓発、教材の提供、道具の貸出等を行い地域の取組を支援するものです。

2. 平成 30 年度事業進捗

1) みえ森づくりサポートセンターの設置

地域で行う森林環境教育・木育や森づくり活動の促進を図るため、総合窓口として津市白山町の林業研究所内に「みえ森づくりサポートセンター」を設置しました。同センターでは、市町や学校、森林環境教育指導者（森のせんせい）等からの森林環境教育・木育や森づくり活動に関する相談に随時対応し、活動のコーディネートや森林環境教育・木育に関する情報収集と発信、普及啓発を行いました。

内容	件数	調整・連携の相手
森林環境教育・木育に関する相談対応	681	県・市町 266、学校等 168、森のせんせい 148、その他 99
森づくり活動に関する相談対応	121	市町 42、森づくり活動団体 10、森のせんせい 32、その他 37
森林環境教育・木育の情報収集発信		森のせんせい座談会開催、パンフレット作成、森づくりニュース発行、メールマガジン発行、ホームページ運営、フェイスブックによる発信

相談件数は 12 月末時点で昨年度を上回っており、サポートセンターの認知度が高まったと考えられます。



情報発信：森づくりニュース

新たに、森づくり活動団体の取組紹介を行いました。

1-1) 森林環境教育・木育の推進

みえ森づくりサポートセンターが主体となり、学校や地域での森林環境教育・木育の取組が幅広く推進されるよう、指導者の技術力向上のための支援や体制づくりを行いました。

① 体系的な指導者の育成

指導者の技術や経験等に応じて順序立てた複数の講座・研修を実施して、ステップアップ式に森林環境教育・木育の技術力の向上を図り、学校等の幅広い要求に対応可能な一定レベル以上の指導者の育成を行いました。

平成30年度はこれまで、森林環境教育指導者養成講座（知識編）（技術編）（見学編）を各1回、（実践編）を「森の学校」として一回、森のせんせいスキルアップ講座「インタプリター能力向上研修」「野外活動安全研修」を各1回実施しました。



指導者養成講座（知識編）

多面的機能の講話の後、フィールドの散策とディスカッションを行い、指導者としての基礎知識向上を図る。



指導者養成講座（技術編）

インタプリテーションについての講話の後、受講者が実践を行い、指導者としての基礎技術向上を図る。



指導者養成講座（見学編）

松阪地区の素材生産や森林保全、木材生産の現場を見学し、森林・林業の現状を知る。



森のせんせいスキルアップ講座

森のせんせいや森林環境教育に携わっている方を対象に、指導者としてスキルアップを図る。

森林環境教育・木育指導者養成講座等実績及び予定

分類	講座名	内容など	対象者	募集人数	受講人数	講師	講座開催場所	開催時期
森林環境教育・木育	森 林 環 境 教 育 指 導 者 養 成 講 座							
	森林環境教育指導者養成講座 (知識編)	基礎的な知識の習得 ①講話:「森林の多面的機能について」 ②散策とディスカッション:「森林への気づきや疑問に関すること」 三重県環境学習情報センターと共催	初心者～	15	10	三重大学 沼本准教授	【講話】:三重大学平倉演習林 【散策とディスカッション】 三重大学平倉演習林	平成30年 6月2日(土)
	森林環境教育指導者養成講座 (技術編)	インタープリター養成研修 伝える(解説する)技術(インタープリテーション技術)の習得 三重県環境学習情報センターと共催	初心者～	15	初 9 二 8	三重県環境学習 情報センター 木村副センター長	三重県上野森林公園	平成30年 5月19日(土) ・ 27日(日) 2日間
	森林環境教育指導者養成講座 (見学編)	森林・林業・木材産業の知識を修得するための現地見学 三重県環境学習情報センターと共催	初心者～	15	16	森のせんせい 林業者等	松阪市内の森林及び治山施設、ウッドピア松阪	平成30年 8月2日(木)
	森林環境教育指導者養成講座 (実践編)	森のせんせい企画・実践能力の養成 森の学校の企画・開催、グループ対応 県内7か所で開催	初心者～	---	19人 1組	森のせんせい	四日市ドーム。 津市丸之内商店街。県営こどもの城。県営サンアリーナ。名張市役所。尾鷲市体育文化会館。紀和町B&G海洋センター。	平成30年 10月8日(祝・月) ～ 12月1日(土)
	森林環境教育指導者養成講座 (木育編)	木育インストラクター養成講座 木育に関する基礎知識の習得 三重県環境学習情報センターと共催	初心者～	20		認定NPO法人 芸術と遊び創造協会	三重県林業研究所交流館	平成31年 1月19日(土)
	森 の せん せい ス キ ル ア ッ プ 講 座							
	森のせんせいスキルアップ講座 (LEAFローカルインストラクター編)	LEAFローカルインストラクター養成講座 (コーディネーター育成研修) 森林環境教育プログラムの体験を通じ、企画手法を学習 三重県環境学習情報センターと共催	森のせんせい	10		NPO法人FEE Japan	語らいの里断野・吉田本家山林	平成31年 2月2日(土) ～3日(日) 2日間
	森のせんせいスキルアップ講座 (インタープリター編)	森林環境教育インタープリター能力向上研修 インタープリターとしてのコミュニケーション能力の習得 三重県環境学習情報センターと共催	森のせんせい	20	12	(公財)キープ協会	三重県林業研究所 座学:交流館 野外実習:林業研究所内森林	平成30年 9月22日(土)
	森のせんせいスキルアップ講座 (野外活動安全管理編)	森林・林業体験・学習安全研修 野外活動にあたってのリスク管理能力向上、対処方法や応急処置技術の習得、リスクマネジメント・ファーストエイドなど 三重県環境学習情報センターと共催	森のせんせい	15		(一社)日本森林インストラクター協会 三重森林インストラクター会	【座学】三重県林業研究所交流館 【実習】三重県林業研究所芝生広場、樹木園など	平成31年 2月24日(日)
	みえの木育体験講座	実際に木育を実践し、参加者との触れ合いを体感することで、木育の知識を深化させ、コミュニケーション技術を向上させる	森のせんせい	10 ～15	6人 8組	木育インストラクター等	「みえの木育in MieMu」会場	平成30年 7月7日(土)～ 9月2日(日)

② 学校教職員を対象とした研修の実施

学校での森林環境教育の取組促進を図るため、県教育委員会事務局との共催により学校教職員を対象とした研修を行いました。

学校教職員森林環境教育講座

分類	講座名	内容など	対象者	募集 人数	受講 人数	講師	講座開催場所	開催時期
環境 教育	森 林 環 境 教 育 指 導 者 養 成 講 座							
	学校教職員森林環境教育講座	学校教職員テーマ研修(県総合教育センター) 授業での実践方法の習得 座学:「森林環境教育を学校で始めるために」 実習:「子どもたちと簡単にできる校庭の木の調べ方」	学校教職員 他	20	25	三重大学 平山准教授	三重大学教育学部	平成30年 7月27日(金)

③ みえの森フォトコンテストの開催

写真撮影を通して森林や木に親しみ、その大切さを知ってもらうことを目的に、「三重の森林」をテーマとした写真コンテスト及び写真教室を開催しました。

写真教室には 16 名が参加し、みえの森フォトコンテストには 100 点の応募がありました。今年は特に高校生からの応募が多数ありました。

みえの森フォトコンテストの最優秀賞と優秀賞の受賞者は、「みえ子ども森の学びサミット」において表彰しました。



こども森の写真教室

普段使っているカメラでの上手な撮影方法を学んだ後、実際に写真撮影を行う。



第 5 回みえの森フォトコンテスト

表彰式

最優秀賞と優秀賞の受賞者は、「みえ子ども森の学びサミット」において表彰した。



第 5 回みえの森フォトコンテスト

小学生以下の部 最優秀賞作品

「ニョロニョロ」



第 5 回みえの森フォトコンテスト

中学生以上の部 最優秀賞作品

「大工」

第5回みえの森フォトコンテスト等開催実績

分類	講座名	内容など	対象者	募集 人数	受講 人数	講師	講座開催場所	開催時期
	森 林 環 境 教 育 普 及 ・ 啓 発							
	こども森の写真教室	写真撮影を通じた森林環境教育 森林への興味関心の高揚 三重県環境学習情報センターと共催	県内小・中学生 ※小学生は保護者同 伴	15組 30人	6組 16人	写真家 松原 豊氏	レクチャー:「森の写真」の撮り方 撮影会:林業研究所内森林	平成30年 7月29日(日)
	第5回みえの森フォトコンテスト	写真撮影を通じた森林環境教育 森林への興味関心の高揚	県内の 小学生以下の部 中学生以上の部	---	作品 40 60	写真家 松原 豊氏 三重大学 平山准教授	みえ子ども森の学びサミット会場 松阪市立野町1291 みえこどもの城	平成30年 12月1日(土)

アンケート自由記述（子ども写真教室）抜粋

- ・こども達が楽しんでカメラを持ち、自然を撮影できてよかった。
- ・スマートフォンでも、こんなにきれいな写真が取れてよかった。
- ・写真を撮ることに興味を持つことができた。
- ・機会があれば、また撮影してみたい。

④ 出前授業のコーディネート

市町交付金事業の対象とならない学校等での取組を支援するため、森林環境教育・木育の指導者紹介やプログラム作成等を行い、出前授業を 8 回実施しました。

伊勢市立神社（かみやしろ）小学校

「木のあたたかみを感じよう ～カホン作り～」

【ねらい】

- ・木の特性を知り、親しみ、木の良さを感じる。
- ・カホン制作を通して、木のあたたかさや良さを感じる。

【内容】

カホン作り



カホン作りの様子



みえ子ども森の学びサミットで発表

県立久居農林高等学校

「竹林の整備と活用 ～スタードーム作り～」

【ねらい】

- ・里山における竹林の現状や、竹材を利用する効果を知る。
- ・スタードームの制作を通じて、竹の特徴を知り、ものづくりの面白さを体感する。

【内容】

校内の竹林整備とスタードーム制作



完成したスタードームとともに



みえ子ども森の学びサミットで発表

出前授業開催実績一覧

出前授業(県事業)

	市町	学校名など	開催日
1	津市	津市立南が丘中学校	6月6日(水)
2☆	松阪市	松阪市立宮前小学校	7月5日(木)、6(金)
3	桑名市	放課後児童クラブレインボー駅前	8月6日(月)
4	桑名市	長島中部学童保育所レインボー	8月28日(火)
5	桑名市	ひまわり学童クラブ	8月28日(火)
6☆	伊勢市	伊勢市立神社小学校	10月9日(火)
7☆	津市	県立久居農林高校	10月19日(金)
8	四日市市	四日市市立常磐西小学校	12月17日(月)

☆は、みえ子ども森の学びサミット発表校

出前授業(市町事業)

	市町	学校名など	開催日
1	南伊勢町	南伊勢町立南島東小学校	11月13日(火)
2	南伊勢町	南伊勢町立南島西小学校	11月13日(火)

⑤ みえの木育ネットワークの設立

市町等の行政機関や木育関係民間団体等が連携する場として、（一社）三重県森林協会を事務局とする「みえの木育ネットワーク」を設立し、身近な樹木の活用や三重の木を使った木製品を保育などへ取り入れることにより「木育」の取組を加速化させます。

設立に際し、平成 30 年 6 月 8 日（金）にキックオフシンポジウムを開催しました。岐阜県立森林文化アカデミーの松井^{ときなり}勲尚教授の基調講演ののち、参加者が木製品を作りながら語り合う「木育カフェ」を実施しました。

⑥ 三重総合博物館連携した「ミエトイ・キャラバン in MieMu」の開催

平成 30 年 7 月 9 日から 9 月 2 日にかけて三重県総合博物館で開催された第 20 回企画展「おもちゃ大好き！～郷土玩具とおもちゃの歴史～」に合わせ、木育を体験するイベントを開催しました。

会場には、三重の遊具を体験できるコーナーを設置し、合わせて森のせんせいや「みえの木育ネットワーク」会員による 26 回のワークショップを開催しました。期間中 3 万 2,000 人の来場者があり、のべ 1,300 人の方がワークショップに参加されました。



間伐材を使ったクラフト体験



カホン作りと演奏

⑦ 三重の木のおもちゃを体験できる「ミエトイ・キャラバン」の実施

木育の取組を広く展開するため、県内で製作されている木製玩具を「ミエトイ」と位置付けています。それらを体験できる場として、県内のイベントなどに「ミエトイ・キャラバン」として 12 回出展しました。また、三重の木のボールプール「もりぼーる」など木製遊具の貸出を行いました。

「ミエトイ・キャラバン」開催実績一覧

No.	イベント名	開催場所	イベント概要	来訪者数	開催日時
1	伊賀市 菜の花まつり	伊賀市上野丸之内 ハイトピア伊賀前 多目的広場	・ミエトイ・キャラバンin伊賀part I	(2,000) 約200名	4/21(土)
2	GWは木とふれあおう ミエトイ・キャラバン	志摩市阿児町鶴方 イオン阿児店	・ミエトイ・キャラバンin志摩part I	約150名	5/3(木・祝)
3	コドモマルシェ vol.4	大紀町滝原 ひのき家	・ミエトイ・キャラバンin大紀part I	(1,500) 約600名	5/5(土・祝)
4	みえの木育in MieMu	津市一身田上津部田 三重県総合博物館	・ミエトイ・キャラバンin津part I ・森の学校(木育)	(55,749) 32,627名	7/7(土) ～9/2(日)
5	秋のキッズエコフェア	四日市市桜町 三重県環境学習 情報センター	・ミエトイ・キャラバンin四日市 ・森の学校	台風24号 の影響に より中止	9/30(日)
6	伊勢市環境フェア	伊勢市朝熊町字鶴谷 県営サンアリーナ	・ミエトイ・キャラバンin伊勢part I ・森の学校	(18,000) 約500名	10/8(月・祝)
7	三重まるごと自然体験フェア	四日市市大字羽津甲 四日市ドーム	・ミエトイキャラバンin四日市part I ・森の学校	(5,600) 約1,500名	10/27(土) ～28(日)
8	尾鷲ヒノキふれあいフェスタ	尾鷲市瀬木山町 尾鷲市民文化会館	・ミエトイ・キャラバンin尾鷲part I ・森の学校	(1,500) 約200名	11/3(土・祝)
9	第32回紀和ふるさとまつり	熊野市紀和町板屋 紀和B&G海洋センター	・ミエトイ・キャラバンin熊野part I ・森の学校	(6,000) 約500名	11/3(土・祝)
10	とれたて!なばり 2018	名張市役所周辺	・ミエトイ・キャラバンin名張part I ・森の学校	(14,000) 約100名	11/10(土)
11	三重県林業研究所一般公開	津市白山町二本木 三重県林業研究所	・ミエトイ・キャラバンin津part II	(250) 約30名	11/17(土)
12	みえ子ども森の学びサミット	松阪市立野町 県立みえこどもの城	・ミエトイ・キャラバンin松阪part I ・森の学校 ・第5回みえの森フォトコンテスト 表彰式・入賞作品展	(2,150) 約300名	12/1(土)

1-2) 森づくり活動の推進

みえ森づくりサポートセンターが主体となり、森づくり活動を推進するため、森林整備の正しい知識や事故防止のための安全管理についての研修や、活動に必要な物品の貸出を行いました。

① 森づくり活動者の育成

森づくりに関する適正な技術や安全管理についての研修を行いました。

分類	講座名	内容	目的	対象者	募集人数	受講人数	講師	講座開催場所	開催時期
森づくり活動	森づくり活動初心者講習	心得・知識、チェーンソーを使用した伐木についての実習	基礎的な知識・技術の習得	初心者～	20	18	NPO法人 みやがわ森選組	林業研究所	平成30年 11月25日(日)
	森づくり活動スキルアップ講習	伐倒した木材の搬出技術についての実習	基礎的な知識・技術の習得	経験者	20	18	中勢森林組合	津市白山町地内の森林	平成30年 12月15日(土)
	刈払機安全衛生教育	林災防研修	一定レベルの技術・安全管理	経験者	30	25	林災防	座学：林業研究所交流館 実技：林業研究所内	平成30年 7月6日(金) 7日(土) 2回開催
	チェーンソー安全衛生特別教育	林災防研修	一定レベルの技術・安全管理	経験者 (NPO、森林ボランティア)	20	18	林災防	座学：林業研究所交流館 実技： (点検・整備) 林業研究所実習舎内 (チェーンソー取扱) 林業研究所	平成30年 11月23日(金) ～24日(土)

② 活動に必要な道具の貸出

ヘルメットなど、森づくり活動に必要な道具の貸出を行いました。

貸出先	貸出物品及び数量	貸出場所	貸出期間
ふらここ保育園	もりぼーる (四角枠) 1 式	紀北町東長島 ふらここ保育園	4/2～4/16
山造り研究所	プロジェクター 1 台 スクリーン 1 張	いなべ市藤原町 四日市市	4/15～4/20
三重森林インストラクター会	丸太切り台 (大) 2 組	四日市市桜町 三重県環境学習 情報センター	4/22
NPO 法人 もりずむ	ウッドバーニング ペン 5 本	津市桜橋 イオン津	4/18～4/23
NPO 法人 もりずむ	グルーガン 5 本	津市美里町 旧辰水小学校舎	4/25～4/26
松阪農林事務所 森林・林業室	ヘルメット (大人用) 20 個 のこぎり 20 丁	多気町丹生 企業の森 (百五銀行)	5/8～5/10
三重県 森林・林業経営課	ガード付 ヘルメット 6 個	津市白山町	6/1～6/4
三重県 森林・林業経営課	ガード付 ヘルメット 6 個	津市白山町	6/18 雨天中止
松阪農林事務所 森林・林業室	ヘルメット (大人用) 20 個 のこぎり 20 丁	多気町丹生 企業の森 (百五銀行)	6/12～6/21
津市立 南が丘中学校	ナイフ 50 本	南が丘中学校 (出前授業)	6/6～6/22
山造り研究所	プロジェクター 1 台 スクリーン 1 張	四日市市	6/25～6/29
三重県 森林・林業経営課	ガード付 ヘルメット 10 個	津市白山町	7/2
松阪農林事務所 森林・林業室	丸太切り台 3 組 こども F なりきり セット 1 式	みえこどもの城	6/27～7/2
山造り研究所	プロジェクター 1 台 スクリーン 1 張	四日市市	6/29～7/5
NPO 法人 もりずむ	もりぼーる (四角枠) 1 式 すべり台 1 基	津市美里町 旧辰水小学校舎	7/6～7/9

三重中学校	ヘルメット (大人用) 20 個	愛知県瀬戸市 東京大学附属 演習林	7/23～7/27
三重県 担い手支援課	もりぼーる (四角枠) 1 式	三重県総合文化 センター	7/27～7/30
三重県 森林・林業経営課	ガード付 ヘルメット 10 個 チャップス 10 着 テント 1 張	三重県林業研究 所ほか	8/3～8/6 (テントは 8/4 まで)
林業女子会@みえ	のこぎり 3 本 丸太切り台 (大) 1 組 テント 1 張	津市美杉町 美杉木材市場	8/3～8/6 (テントは 8/4 から)
津市農林水産部 林業振興室	みえの森林とわた したちの暮らしパ ネル 4 枚 みえ森と緑の県民 税パネル 2 枚	津市美杉町 美杉の家建設 木材加工施設	8/3～8/6
伊賀市産業振興部 農林振興課	ヘルメット (大人用) 15 個	伊賀市柘植町、 北山地内	8/3～8/8
伊賀農林事務所 森林・林業室	ガード付 ヘルメット 10 個 チャップス 10 着	伊賀市奥馬野地 内	8/8～8/10
榑原未来会議	もりぼーる (四角枠) 1 式 クップ 1 式	津市榑原町 さかきばら森の こうえん	8/10～8/13
三重県 森林・林業経営課	ヘルメット (大人用) 11 個 コンパス 2 台 コンパス脚 2 脚 測量ポール 4 本 測量ロープ 2 本 テント 1 張	三重県林業研究 所ほか	8/14～8/20
伊賀市産業振興部 農林振興課	グルーガン 5 個 タッカー 5 個 子どもフォレスターなり きりセット 1 式 もりぼーる (四角枠) 1 式 ジョイントマット	伊賀市市街地	8/17～8/20

	36 枚		
山造り研究所	プロジェクター 1 台 スクリーン 1 張	四日市市	8/20～8/24
三重県 森林・林業経営課	ガード付 ヘルメット 10 個 チャップス 10 着 テント 1 張	三重県林業研究 所ほか	8/24～8/27
三重県 森林・林業経営課	丸太切り台 (大) 3 組	三重県林業研究 所	8/24～8/27
三重県 森林・林業経営課	ヘルメット (大人用) 11 個	津市内の山林	8/31～9/3 雨天中止
大台町 宮川総合支 所 産業室	ヘルメット (大人用) 20 個 (子ども用) 19 個	大台町菌地内 (企業の森)	10/5 ～10/16
四日市農林事務所	テント 1 式	鈴鹿フラワーパ ーク	10/19 ～10/22
津農林水産事務所 森林・林業室	ヘルメット (大人用) 20 個	津市美杉町多気 地内	10/26 ～10/29 雨天中止
三重県クップ協会	のこぎり 10 丁	三重大学附属小 学校	11/1 ～11/6
三重県 森林・林業経営課	もりぼーる (四角枠) 1 式	イオンモール 鈴鹿	11/16 ～11/19
紀北町農林水産課	子どもフォレスターなり きりセット 1 式	紀北町引本 魚市場内	11/20 ～11/26
伊賀農林事務所 森林・林業室	もりぼーる (四角枠) 1 式 すべり台 1 基 ジョイントマット 36 枚	伊賀市丸柱地内	11/22 ～11/26
伊賀農林事務所 森林・林業室	ヘルメット (大人用) 10 個	伊賀市奥馬野地 内	11/22 ～11/26
津市白山総合支所 地域振興課	もりぼーる (八角枠) 1 式	リバーパーク 真見	11/22 ～11/27
伊勢農林水産事務所	ヘルメット (大人用) 20 個 (子ども用) 20 個	大紀町崎地内 (企業の森)	11/30 ～12/2
三重県 森林・林業経営課	ガード付 ヘルメット 10 個	伊賀市奥馬野地 内	12/3～12/6

三ツ口山の里山を守る会	イーゼル 10 脚	四日市市文化会館	12/12 ～12/17
伊賀農林事務所 森林・林業室	もりぼーる (四角枠) 1 式 すべり台 1 基 森のはたらき パネル 4 枚 イーゼル 4 脚 ジョイントマット 36 枚	伊賀市四十九町 伊賀市新庁舎	12/21 ～12/25
中勢森林組合	丸太切り台 (大) 2 組 (小) 1 組	三重県林業研究所内	12/21 ～12/25
森の研究所	図書 森林教室 1 冊 森と木の質問箱 1 冊	伊賀市内	12/14 ～12/28
熊野農林事務所 森林・林業室	ガード付 ヘルメット 10 個	大峯県行造林	12/19 ～12/28

2) 森林環境教育・木育の教材の提供

全ての小学校での活用が可能な教材として、小学5年生の社会科教科書に対応した森林環境教育・木育の副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」を配布しました。



森林環境教育副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」

「森のはたらき」や「森林資源の循環利用」について、分かりやすく伝えている。子どもたちに、森林を身近なものとして捉え、自分たちの暮らしと森林との関わりについて理解を深めてもらうため、森林に関する県内各地域の事例を多数紹介している。

3) みえ子ども森の学びサミットの開催

森林環境教育や木育の輪を広げていくため、森林や木のことを楽しみながら学んでいただくイベント「みえ子ども森の学びサミット」を、みえこどもの城（指定管理者：三重こどもわかもの育成財団）にて開催しました。



森の学び取組発表会

小学校での森林環境教育の取り組みを発表



けん玉教室

発表校児童・生徒を対象とした、伝統工芸品「伊勢玩具」のけん玉体験



森の学校



木製ジャングルジム「くむんだー」

県立伊勢工業高校生徒の作品

平成30年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業一覧

対策 区分	カテゴリー	交付金充当額(千円) 当年度交付金市町基金活用	市町名	市町事業名	事業内容	進捗
1	渓流内の倒木等の危険木除去	2,361	0 度会町	倒木・土砂撤去事業	下流域の災害を拡大させる恐れのある倒木・土砂の撤去	未着手
	渓流内の倒木等の危険木除去	3,000	0 度会町	流倒木撤去事業	下流域の災害を拡大させる恐れのある流倒木等の伐採等	未着手
	渓流内の倒木等の危険木除去	6,000	0 大紀町	渓流倒木等処理事業	渓流沿いの倒木、流木の除去	実施中
	渓流内の倒木等の危険木除去	6,058	0 紀北町	河川周辺森林立枯木整備事業	河川沿いの枯損木の伐倒除去	未着手
	土砂・流木の除去	10,174	0 多気町	土砂・流木撤去事業	下流域に流出する恐れのある土砂・流木の除去	実施中
	小計	27,593	0	5 事業	完了 0 事業 実施中 2 事業 未着手 3 事業 事業中止 0 事業	
2	里山や竹林の整備	1,541	459 四日市市	里山・竹林環境保全支援事業	里山保全活動団体等による里山、竹林整備に対する支援	実施中
	里山や竹林の整備	1,000	0 四日市市	里山保全事業	住民が憩いの場として活用できる里山(市民緑地)の整備	未着手
	里山や竹林の整備	2,340	0 桑名市	播磨2号緑地里山整備事業	自然学習や健康づくり等の場として利活用するための荒廃した里山の整備	実施中
	里山や竹林の整備	1,425	0 亀山市	里山・竹林生活環境保全支援事業	住民等による集落周辺の里山、竹林整備に対する支援	完了
	里山や竹林の整備	10,405	0 東員町	みえ森と緑の県民税市町交付金事業(危険木伐倒等業務)	荒廃が進んでいる緑地や森林の整備と人家裏や通学路沿いの危険木の除去	実施中
	里山や竹林の整備	1,480	0 津市	竹林整備支援事業	住民等による竹林整備を促進するための貸出用竹破砕機の購入	完了
	里山や竹林の整備	37,794	0 松阪市	里山の森林安全安心対策事業	集落周辺の荒廃森林の整備と特定水源地域の環境林の整備	実施中
	里山や竹林の整備	6,000	0 伊賀市	みんなの里山整備活動推進事業	住民団体による集落周辺の里山、竹林整備に対する支援	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	432	0 亀山市	安全な通学路整備事業	通学路沿いの危険木伐採、剪定	完了
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	5,000	0 大台町	ほっとする道ばた森林整備事業	河川と道路間にある人工林の整備	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	8,380	0 鳥羽市	危険木伐採事業	人家や通学路、小中学校等周辺の危険木の撤去	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	2,080	0 度会町	危険木伐採事業	小学校通学路周辺の危険木の伐採	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	1,000	0 大紀町	生活環境林整備事業	人家裏や通学路沿い等の倒木の恐れのある危険木の撤去	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	5,220	0 南伊勢町	危険木除去事業	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	4,000	0 名張市	危険木伐採事業	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	800	0 名張市	人家裏危険木伐採事業	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	完了
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	900	0 尾鷲市	人家裏危険木伐採事業	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	未着手
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	1,857	0 紀北町	危険木伐採事業	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	457	0 紀北町	集落周辺森林(里山)整備事業	住民等が行う集落周辺等の荒廃した森林の整備に対する支援	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	1,100	0 熊野市	身近なひとり整備推進事業	住民、森林所有者による集落周辺の危険木除去に対する支援	実施中
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	2,662	0 熊野市	暮らしを守る危険木伐採事業	集落間を結ぶ生活道路沿いにおける倒木等の恐れがある危険木等の伐採除去	完了
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	2,095	0 御浜町	危険木等除去事業	集落間を結ぶ生活道路沿いにおける危険木等の伐採除去	未着手
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	4,694	2,591 紀宝町	生活環境林整備事業	公共施設の周辺や生活道路沿いの緑地における危険木等の伐採及び剪定	実施中
	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	2,067	0 鈴鹿市	暮らしを守る森林保全事業	海岸林における病害虫被害木の伐倒除去及び防除、植樹	未着手
	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	2,000	0 菟野町	森林被害被害木伐採撤出事業	道路沿いの病害虫被害木の伐採に対する支援	実施中
	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	2,996	0 伊勢市	森林整備事業	沿岸部の防風林における病害虫防除のための樹幹注入	未着手
	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	2,686	0 志摩市	里海・里山保全事業	景勝地や公園における病害虫防除のための樹幹注入	実施中
	森林の針広混交林化	11,300	0 亀山市	鈴鹿川等源流域再生事業(環境林整備事業)	鈴鹿川等源流域における環境林の針広混交林化	実施中
	森林の針広混交林化	1,561	0 いなへ市	いなへ市環境防災林整備事業	放置され山腹崩壊による土砂災害の恐れがある森林の針広混交林化	実施中
	森林の針広混交林化	17,035	0 大台町	水源林整備事業	特定水源地域に指定されている森林の間伐や広葉樹植栽	実施中
	森林の針広混交林化	2,416	35 名張市	水源林整備事業	特定水源地域に指定されている森林の針広混交林化	実施中
	森林の針広混交林化	8,532	0 伊賀市	特定水源地域森林整備事業	特定水源地域に指定されている森林の針広混交林化	実施中
	小計	153,255	3,085	32 事業	完了 5 事業 実施中 22 事業 未着手 5 事業 事業中止 0 事業	

対策 区分	カテゴリー	交付金充当額(千円) 当年度交付金市町基金活用	市町名	市町事業名	事業内容	進捗
3	小中学生対象の森林環境教育	910	0 鈴鹿市	森と緑の生涯学習講座	公民館による小学生を中心とした森林環境教育の実施	実施中
	小中学生対象の森林環境教育	2,900	0 松阪市	森林環境学習事業	小学校における木質化と森林環境教育の実施	実施中
	小中学生対象の森林環境教育	100	0 度会町	森林環境教育推進事業	小学3年生を対象とした森林・林業に関する出前授業の実施	未着手
	小中学生対象の森林環境教育	200	0 南伊勢町	森林環境教育推進事業	保育園、小学校における森林環境教育・木育の実施	実施中
	小中学生対象の森林環境教育	100	0 名張市	森林環境教育推進事業	小学校における森林環境教育に対する支援	完了
	小中学生対象の森林環境教育	3,500	0 伊賀市	伊賀の森と緑の育成推進事業	小中学校における森林環境教育に対する支援	実施中
	小中学生対象の森林環境教育	657	0 紀北町	森林環境教育活動支援事業	小中学生を対象とした森林環境教育活動や木育活動の実施	未着手
	小中学校等への木製家具等導入	1,000	四日市市	児童発達支援センターあけぼの学園移転整備事業	移転する児童発達支援センターあけぼの学園への木製家具等の導入	実施中
	小中学校等への木製家具等導入	6,247	0 亀山市	川崎小学校改築事業(机・イス導入)	教室不足に伴い建替えを行う小学校への机・イスの導入	完了
	小中学校等への木製家具等導入	11,374	0 松阪市	保育園管理運営事業	保育園への木製の机、イスの導入	実施中
	小中学校等への木製家具等導入	7,899	0 多気町	県産材を活用した学校机・イス整備事業	小学校への木製の机とイスの導入	実施中
	小中学校等への木製家具等導入	6,907	0 明和町	学校木製備品購入事業	小学校への木製の机とイスの導入	実施中
	小中学校等への木製家具等導入	11,020	0 志摩市	中学校木製備品購入事業	再編した中学校への木製家具の設置	実施中
	小中学校等への木製家具等導入	864	0 度会町	小学校県産材備品導入事業	小学校への木製備品の導入	完了
	小中学校等への木製家具等導入	2,343	0 度会町	保育所県産材備品導入事業	保育所への木製備品の導入	完了
	小中学校等への木製家具等導入	152	0 尾鷲市	木とふれあう学校環境づくり事業	市町交付金事業により導入した机、イスの維持管理(維持管理)	実施中
	住民対象の森林環境教育	100	0 鈴鹿市	森林環境教育事業	環境問題や森林保全に関するパネル展示	完了
	住民対象の森林環境教育	200	0 鈴鹿市	記念樹配布事業	身近な場所で見たい人々を育てて樹木を育ててもらうための記念樹の配布	完了
	住民対象の森林環境教育	1,070	0 鈴鹿市	木工工作及び木製品購入事業	図書館における木工教室の開催と木製家具の導入	実施中
	住民対象の森林環境教育	2,264	0 亀山市	森と木材のふれあい事業	幅広い年代の市民を対象とした講座、教室の開催	実施中
	住民対象の森林環境教育	500	0 津市	津市森林環境教育事業	小学生と保護者を対象とした間伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座の開催	完了
	住民対象の森林環境教育	866	0 志摩市	里山体験事業	子どもと住民を対象とした森林に関する講習会や体験学習の実施	完了
	住民対象の森林環境教育	50	0 大紀町	木材利用促進・普及補助金	住民を対象とした木工教室の開催	完了
	住民対象の森林環境教育	800	0 伊賀市	地域の森と緑のつながり支援事業	森林関連研修等の開催と住民団体による森林関連イベント開催に対する支援	実施中
	住民対象の森林環境教育	1,000	0 紀宝町	森と緑の環境教育事業	森や緑に関する講演会やワークショップの実施	実施中
	木製遊具等の配布、導入	864	0 いなべ市	中学校卒業記念品配布事業	中学卒業記念として市産材で製作した箸の配布	実施中
	木製遊具等の配布、導入	3,261	0 木曽岬町	児童福祉施設遊具等整備事業	統合した幼稚園・保育園への木製遊具の導入	完了
	木製遊具等の配布、導入	15,000	0 東員町	みえ森と緑の県民税市町交付金事業(木製遊具等購入)	保育園、幼稚園、小学校への木製遊具等の導入	実施中
	木製遊具等の配布、導入	102	0 朝日町	森と緑を大切に思う人づくり事業	幼保一体化施設への木製遊具の導入	実施中
	木製遊具等の配布、導入	6,351	0 名張市	県産材に親しむことができる木育推進事業	公立保育所・幼稚園への机、イス等の導入	完了
	木製遊具等の配布、導入	9,996	4 名張市	朝日公園木製遊具整備事業	公園への木製遊具導入	未着手
	木製遊具等の配布、導入	2,777	192 伊賀市	親子ではじめる木育推進事業	出生時、1歳児、3歳児への写真立て、スワーン、箸の配布	実施中
	木製遊具等の配布、導入	2,810	0 尾鷲市	ウッド普及推進事業	「ウッド」を普及して木育を推進するための尾鷲ヒノキ製の競技道具の制作	実施中
	木製遊具等の配布、導入	849	0 尾鷲市	木とふれあう木育活動推進事業	保育園への木のおもちゃの導入	実施中
	森林環境教育施設の整備等	9,529	0 津市	美里水源の森整備事業	水源かん養林等を活かした、子どもたちが自然を体験できる場の造成	実施中
小計		114,562	28,916	35 事業	完了 9 事業 実施中 22 事業 未着手 4 事業 事業中止 0 事業	

対策区分	カテゴリー	交付金充当額(千円) 当年度交付金市町基金活用	市町名	市町事業名	事業内容	進捗
4	公共施設の木造、木質化	40,550	四日市市	四日市市中央緑地新体育館建設事業	三重とこわか国体会場となる体育館の建設に伴う一部木質化	未着手
	公共施設の木造、木質化	30,000	0 鈴鹿市	AGF鈴鹿体育施設整備事業	三重とこわか国体会場となる体育館の改修に伴う更衣室ロッカーの木質化	実施中
	公共施設の木造、木質化	8,773	0 亀山市	川崎小学校改築事業	教室不足に伴い建替えを行う小学校の木質化	完了
	公共施設の木造、木質化	33,416	31,818	いなべ市新庁舎建設(一部木質化)事業	新築する市庁舎の一部木質化	実施中
	公共施設の木造、木質化	2,800	0 菟野町	千種地区コミュニティセンター整備事業	新築するコミュニティセンターの内装及び家具等の木質化	完了
	公共施設の木造、木質化	1,031	0 川越町	川越ふれあい広場木質化事業	農産物の販売を行うふれあい広場施設の木質化	完了
	公共施設の木造、木質化	4,600	0 松阪市	都市公園整備事業	都市公園における東屋、ベンチの木質化	実施中
	公共施設の木造、木質化	1,500	0 松阪市	ベルファーム木造トイレ整備事業	農業公園ベルファームへの屋外木造トイレ設置	実施中
	公共施設の木造、木質化	8,154	652	公共施設木質化事業	小学校特別教室等の木質化と保育所への下駄箱の設置	実施中
	公共施設の木造、木質化	0	5,949	公園整備事業	県産材を使用した公園内の木製遊具の設置	未着手
	公共施設の木造、木質化	6,209	3,791	中之郷保育所改修事業	保育室改修にあたっての木質化	実施中
	公共施設の木造、木質化	19,131	15,607	野原地区集会所新築事業	新築する集会所の木造化	実施中
	公共施設の木造、木質化	0	8,284	公共建築物木質化事業	陸上競技場及び郷土資料館の木質化	実施中
	公共施設の木造、木質化	1,000	0 伊賀市	森のやすらぎ空間整備事業	観光協会等による町屋軒先へのハック床机整備に対する支援	未着手
	公共施設の木造、木質化	13,100	13,490	市庁舎木質化事業	新庁舎内装の一部木質化	実施中
	公共施設の木造、木質化	3,000	0 尾鷲市	林業研修センター木質化事業	市民の交流等に活用されている林業研修センターの内装木質化	実施中
	公共施設の木造、木質化	5,318	0 紀北町	多目的会館木質化事業	新築する生涯学習施設の内装木質化	実施中
	公共施設の木造、木質化	6,000	0 熊野市	認定こども園木本保育所整備事業	木本小学校内に新しく整備する保育所型認定こども園の内装木質化	実施中
	公共施設の木造、木質化	1,000	0 熊野市	木製モニュメント整備事業	新しくオープンする道の駅における熊野材をPRする木製モニュメントの整備	実施中
	公共施設の木造、木質化	10,000	0 熊野市	産業遺産(選鉱場跡)観光資源化事業	地域のシンボルである紀州鉱山選鉱場跡の散策路における木製防護柵整備	実施中
	公共施設の木造、木質化	3,232	0 御浜町	学校施設木質化事業	中学校の内装木質化	完了
	公共施設への木製品配備	2,763	52	保育施設備品等購入事業	保育所及び子育て支援センターへの木製家具等の導入	実施中
	公共施設への木製品配備	37,120	0 桑名市	病院備品等購入事業	新築の保育所における木製棚の設置	完了
	公共施設への木製品配備	7,600	0 鈴鹿市	鈴鹿市立西条保育所新設工事	登録有形文化財朝日町資料館への木製収納展示棚の導入	実施中
	公共施設への木製品配備	740	0 朝日町	木材利用促進事業	総合体育館への木製家具等の導入	未着手
	公共施設への木製品配備	2,052	0 川越町	川越町総合体育館2階ロビー木材利用促進事業	津市まん中広場へのウッドデッキ設置	完了
	公共施設への木製品配備	3,578	0 津市	津市公共施設木質化事業	津市まん中広場へのウッドデッキ設置	未着手
	公共施設への木製品配備	1,140	0 鳥羽市	木に親しむ備品購入事業	保育所への木製の机、イス、ロッカーの導入	実施中
	公共施設への木製品配備	9,267	0 南伊勢町	町施設備品購入	町庁舎及び保育園、病院等への木製木柵の設置	実施中
	公共施設への木製品配備	6,632	0 尾鷲市	尾鷲総合病院木の薫る空間づくり事業	市内唯一の総合病院ロビーへの木製備品(受付カウンター等)の導入	実施中
	公共施設への木製品配備	1,877	0 紀北町	公民館木製備品整備事業	東長島公民館ロビーへの木製家具の導入	未着手
	公共施設への木製品配備	4,137	0 紀北町	体育館木質化事業	東長島スポーツ公園体育館への木製備品導入	実施中
	公共施設への木製品配備	2,655	0 御浜町	公共施設木質化事業	公共施設(多目的交流施設と直売所)への木製家具等の導入	未着手
	県産材利用住宅等への支援	3,500	0 津市	津市木材利用促進事業	地域産材を利用した公共的施設及び住宅建設に対する支援	実施中
	県産材利用住宅等への支援	500	0 熊野市	木造住宅建設促進対策事業	地域産材を使用し、モデルハウスとして提供することを同意した個人住宅建設への支援	完了
	木質バイオマス利用促進	650	0 亀山市	鈴鹿川等源流域再生事業(木質バイオマス利用促進事業)	鈴鹿川等源流域に放置された林地残材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	完了
	木質バイオマス利用促進	39,432	0 津市	木質バイオマス利用促進事業	木質バイオマスとしての林地残材運搬(山から市場等)に対する支援	実施中
	木質バイオマス利用促進	1,700	0 名張市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	未利用間伐材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	未着手
	木質バイオマス利用促進	13,000	0 伊賀市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	搬出運搬に対する支援(木質バイオマスと連携した森林資源と作業体制の調査等)	実施中
	木質バイオマス利用促進	1,800	1,700	紀宝町	林地残材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	未着手
小計		338,957	81,342	40 事業	完了 8 事業 実施中 23 事業 未着手 9 事業 事業中止 0 事業	

対策 区分	カテゴリー	交付金充当額(千円) 当年度交付金市町基金活用	市町名	市町事業名	事業内容	進捗
5	身近な公園等の整備	3,000	0 鈴鹿市	小岐須渓谷整備事業	小岐須渓谷における遊歩道整備及び転落防止柵の設置	実施中
	身近な公園等の整備	22,208	0 菰野町	菰野富士ふさとの山環境整備事業	住民になじみのある菰野富士におけるバリアフリー木道等の整備	未着手
	身近な公園等の整備	1,900	0 朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(ふれあいパーク)	展望公園(森と緑エリア)の整備	実施中
	身近な公園等の整備	7,676	0 津市	ミツマタ群生を活かした地域づくり事業	ミツマタ群生地への展望デッキ等の整備	実施中
	身近な公園等の整備	4,240	0 伊勢市	三郷山遊歩道木柵設置事業	ロマンの森・伊勢三郷山にある遊歩道への木柵の設置	未着手
	身近な公園等の整備	4,000	0 南伊勢町	遊歩道整備事業	町の宿泊施設の遊歩道の整備	未着手
	身近な公園等の整備	7,962	0 南伊勢町	阿曽浦公園ウッドチップ舗装整備事業	住民が利用する公園のウッドチップによる舗装	実施中
	身近な公園等の整備	600	0 名張市	森林公園等環境活用整備事業	地域づくり組織による公園等整備に対する支援	実施中
	身近な公園等の整備	500	0 名張市	学校林整備事業	学校林における遊歩道、広場等の整備	実施中
	身近な公園等の整備	300	0 名張市	校並木保全管理事業	住民による校並木保全活動の支援	完了
	身近な公園等の整備	2,897	0 熊野市	森とのふれあいの場拠点づくり事業	森や緑とふれあえる公園等の整備	完了
	身近な公園等の整備	1,008	0 御浜町	森林公園等環境整備事業	住民に親しまれている身近な登山道と隣接する公園の整備	完了
	保育園や公園等の緑化	690	0 朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(幼保一体化施設)	幼保一体化施設の芝生による緑化(維持管理)	実施中
	保育園や公園等の緑化	2,064	0 川越町	川越町中部保育所園庭芝生化事業	保育所園庭の芝生による緑化(苗植え体験)	完了
	保育園や公園等の緑化	18,631	15,223 伊勢市	桜浜中学校整備事業	新築する中学校の植樹による緑化	実施中
	緑化活動の支援	340	0 鈴鹿市	緑の未来づくり事業	住民等による自然環境保全や緑化活動等に対する支援	実施中
	緑化活動の支援	300	0 亀山市	緑あふれるまちづくり支援事業	企業及び地域協議会による緑化活動に対する支援	完了
	小計	78,316	15,223	17 事業	完了 5 事業 実施中 9 事業 未着手 3 事業 事業中止 0 事業	
	合計	712,683	128,565	129 事業	完了 27 事業 実施中 78 事業 未着手 24 事業 事業中止 0 事業	

※平成30年11月30日現在

みえ森と緑の県民税制度運営事業

平成 30 年 12 月末現在

1. 事業の目的

この事業は、みえ森と緑の県民税の制度が円滑に運営されるよう、県民への周知や評価委員会の設置・運営等を行うものです。

2. 平成 30 年度事業進捗

1) みえ森と緑の県民税評価委員会の運営

平成 30 年 4 月に第 1 回評価委員会を、7 月に第 2 回評価委員会を、8 月に第 3 回評価委員会を開催し、平成 30 年 8 月 24 日付け森緑評第 17 号によりみえ森と緑の県民税基金事業の実施後の評価について、同日付け森緑評第 18 号によりみえ森と緑の県民税条例に基づく施行の状況の検討について答申を受けました。

1-1) 委員の任命

平成 30 年 10 月 1 日から平成 32 年 9 月 30 日の 2 年間を任期として、次の 10 名を委員に任命しました。

委員氏名	所属団体等	分野
石川 知明	三重大学大学院生物資源学研究科 教授	学識経験者
大浦 由美	和歌山大学観光学部 教授	学識経験者
小林 慶太郎	四日市大学総合政策学部 教授	学識経験者
新海 洋子	特定非営利活動法人ボランティア・ネットワーク 主任研究員	NPO 活動
林 拙郎	三重大学名誉教授	学識経験者
藤井 恭子	皇學館大学現代日本社会学部 准教授	学識経験者
松井 寿人	三重県中小企業団体中央会 事務局長	商工
矢田 真佐美	三重県地域婦人団体連絡協議会 副会長	消費者
山下 高弘	紀北町立上里小学校 校長	教育
吉田 正木	吉田本家山林部 代表	林業

五十音順・敬称略 平成 30 年 12 月末現在

なお、平成 30 年 9 月 30 日までの委員は次のとおりです。

委員氏名	所属団体等	分野
大浦 由美	和歌山大学観光学部 教授	学識経験者
小林 慶太郎	四日市大学総合政策学部 教授	学識経験者
新海 洋子	特定非営利活動法人ボランティア・ネットワーク 主任研究員	NPO 活動
玉置 保	紀北町立潮南中学校 教諭	教育
南条 七三子	東海税理士会三重県支部連合会 税理士	税制・企業経営
藤井 恭子	皇學館大学現代日本社会学部 准教授	学識経験者
別所 浩己	三重県中小企業団体中央会 参事	商工

松村 直人	三重大学大学院生物資源学研究科 教授	学識経験者
矢田 真佐美	三重県地域婦人団体連絡協議会 理事	消費者
吉田 正木	吉田本家山林部 代表	林業

五十音順・敬称略 平成 30 年 9 月末現在

1-2) 評価委員会概要

【平成 30 年度第 1 回みえ森と緑の県民税評価委員会】

- 1 日時 平成 30 年 4 月 13 日（金） 14 時 30 分から 16 時 30 分
- 2 場所 三重県勤労者福祉会館 6 階 講堂
- 3 出席委員 9 名（欠席 1 名）
- 4 議題
 - （1）みえ森と緑の県民税条例に基づく施行状況の検討について
- 5 会議の公開・非公開 公開
- 6 傍聴者 4 名

【平成 30 年度第 2 回みえ森と緑の県民税評価委員会】

- 1 日時 平成 30 年 7 月 24 日（火） 14 時 00 分から 17 時 00 分
- 2 場所 三重県農協会館 5 階 大会議室
- 3 出席委員 8 名（欠席 2 名）
- 4 議題
 - （1）平成 29 年度みえ森と緑の県民税基金事業の実績について
 - （2）みえ森と緑の県民税条例に基づく施行状況の検討について
- 5 会議の公開・非公開 公開
- 6 傍聴者 7 名

【平成 30 年度第 3 回みえ森と緑の県民税評価委員会】

- 1 日時 平成 30 年 8 月 24 日（金） 14 時 00 分から 16 時 30 分
- 2 場所 三重県農協会館 5 階 大会議室
- 3 出席委員 9 名（欠席 1 名）
- 4 議題
 - （1）平成 29 年度みえ森と緑の県民税基金事業の評価について
 - （2）みえ森と緑の県民税条例に基づく施行状況の検討について
 - （3）平成 30 年度みえ森と緑の県民税基金事業の計画について
- 5 会議の公開・非公開 公開
- 6 傍聴者 5 名

1-3) みえ森と緑の県民税施行状況検討にかかる県民等の意見聴取

みえ森と緑の県民税の施行状況の検討にあたり、みえ森と緑の県民税評価委員会において取りまとめられた制度中間案について、県民及び市町に対して意見募集を行いました。

意見募集結果は、平成 30 年度第 2 回評価委員会で報告しました。

【一般県民】

- 1 期間 平成30年5月1日から5月30日まで
- 2 方法 パブリックコメント制度に基づく意見募集
- 3 回答数 87件

【市町】

- 1 期間 平成30年5月10日から5月30日まで
- 2 方法 書面による意見聴取
- 3 回答数 意見あり14市町、意見なし15市町

2) みえ森と緑の県民税の普及啓発

リーフレットの作成や平成29年度事業成果発表会の開催などにより、平成29年度事業の成果を周知しています。

2-1) 紙面による広報

平成29年度事業の成果を掲載したリーフレットを作成し、市町及び県庁舎やショッピングセンター等への配架のほか、イベント等での配布を行っています。



リーフレット（平成30年度版）

2-2) 事業成果の広報

【みえ森と緑の県民税平成29年度事業成果発表会】

事業実施担当者が、事業成果を直接県民に報告するとともに、市町間の情報共有を図り、市町交付金事業実施の一助とするため、事業成果発表会を開催しました。

2-3) 制度継続の広報

各種イベントにおけるチラシ配布や、パネル展示などにより、現行制度の取組とともに、制度を継続することを広報しています。



制度の継続を広報するチラシと次期制度の新たな取組を紹介するパネル

2-4) その他

県庁舎の県民ホールに新たに設置されたデジタル広告付き案内地図に、みえ森と緑の県民税について掲載しています。

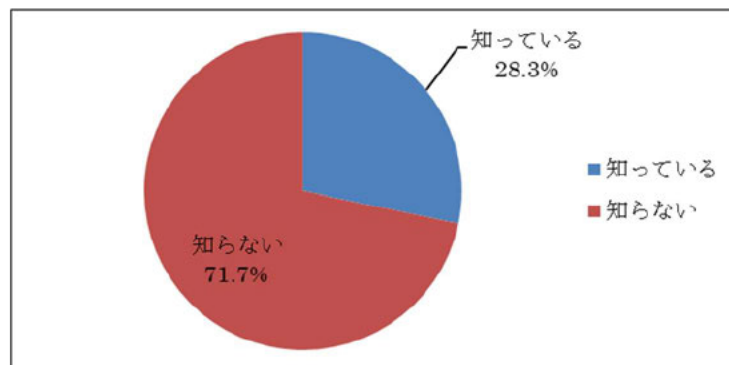
2-5) アンケート調査

e-モニター制度を活用し、みえ森と緑の県民税にかかるアンケート調査を実施しました。調査結果は、ホームページで公表しています。

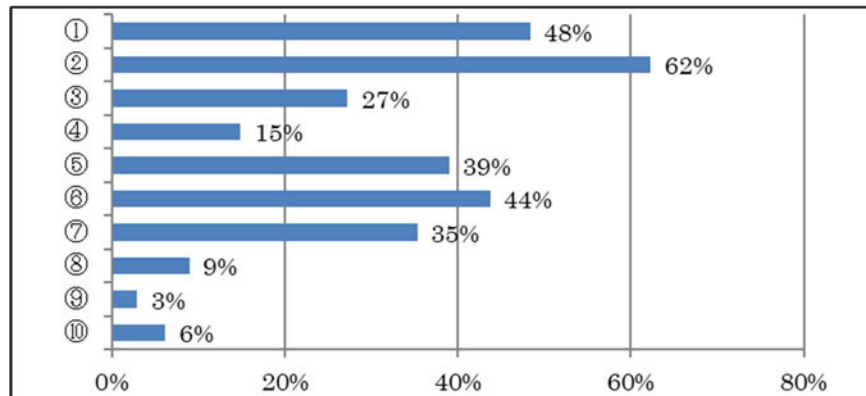
【みえ森と緑の県民税に関するアンケート】

- 1 実施期間 平成30年9月5日から9月21日まで
- 2 回答率等 68% (回数者782人/対象者1,145人)
- 3 設問と回答

- (1) 「みえ森と緑の県民税」は、個人と法人の県民税均等割に上乗せして納めていただいております。税額は、個人が年額1,000円、法人は資本金額に応じた県民税均等割の10%相当額（年額2,000円～80,000円）です。あなたは、「みえ森と緑の県民税」が課税されていることをご存じですか。



- (2) 林業などを通じて森林を適正に管理し、健全な森林を将来に残すためには、多くの方が森林と私たちの暮らしの関わりを理解し、森林保全に関わったり、木材を利用したりすることが大切です。あなたは、森林・林業についての理解を深めるために、どのような方法が有効だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。



- ① 幼児期から森林などに親しむ野外体験
 ② 小中学校における森林のはたらきなどを学ぶ森林環境教育
 ③ 県や市町が主催する森林公園や里山等における自然観察会
 ④ 乳幼児期から三重県産木材に親しむための玩具などの配布
 ⑤ 小中学校における三重県産木材を使った木工体験
 ⑥ 森林公園など、森林に親しめる場所や使いやすくするための取組（歩道やベンチの整備など）
 ⑦ 幼稚園や保育園、小中学校、図書館、公民館など、身近な公共施設などにおける三重県産木材の利用（内装木質化、木の家具や遊具の設置など）
 ⑧ 森林・林業に関する講演会
 ⑨ その他
 ⑩ いずれも有効だと思わない

⑨ その他 の主な内容

〔森林に親しむ場所をつくることに関するご意見〕

- ・紅葉の森、昆虫の森など、森林にかかわりたいと思えるような森林づくりを行う。
- ・周りの森林がよくわかり、楽しんで歩けるハイキングコースをつくる。

〔林業についての理解を深めることに関するご意見〕

- ・wood job（林業についての映画）が良かった。
- ・林業に関する観光施設や宿泊施設、道の駅など、集客が見込める拠点をつくる。

〔木材利用についての理解を深めることに関するご意見〕

- ・三重県産材を使った建築を奨励する。
- ・間伐材を使った製品を学校生活や給食などに取り入れる。

〔情報提供に関するご意見〕

- ・とにかくプロモーション活動をする。
- ・三重県の森林保全の取組や状況を広報する。

3) みえ森と緑の県民税市町交付金事業の事業構築の支援

主に都市部におけるみえ森と緑の県民税市町交付金事業の事業構築を支援するため、四日市農林事務所管内の市町を対象に勉強会等を開催しました。

【森林環境譲与税（仮称）とみえ森と緑の県民税に係る四日市農林事務所の取組】

平成31年4月から森林経営管理法が施行され、その財源として森林環境譲与税（仮称）が導入されるとともに、みえ森と緑の県民税が第2期目を迎えるにあたり、市町が各税制度の内容を理解し、各財源を活用して有効に事業が展開できるよう、勉強会及び意見交換会を5回開催しました。